応　募　申　込　書

平成　　　年　　　月　　　日

旭川河川事務所長　殿

応募者

住所　〒

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

平成　　　年　　　月　　　日付けで募集された、河川敷地内の流木の利活用について応募いたします。

記

１．河川名称及び堆積番号（※一つの希望箇所に複数選択可）

第１希望　　堆積箇所番号：　　　　　　　　　　　　　（河川名：　　　　　　　　　　　　　　　）

第２希望　　堆積箇所番号：　　　　　　　　　　　　　（河川名：　　　　　　　　　　　　　　　）

第３希望　　堆積箇所番号：　　　　　　　　　　　　　（河川名：　　　　　　　　　　　　　　　）

２．流木の利活用目的

以下の項目で該当箇所にチェックを記載（※複数可）。

□ ボイラー等の燃料

□ 発電用の燃料

□ 製紙材料

□ 木材ボード材料

□ その他の目的（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

３．利活用を希望する流木の種類（部分）

以下の項目で該当箇所にチェックを記載（※複数可）。

□ 幹 　　（希望量：　　　　　　　　　　　　　　　　㎥）

□ 枝、葉　　　　 （希望量：　　　　　　　　　　　　　　　　㎥）

□ すべての部分（希望量：　　　　　　　　　　　　　　　　㎥）

４．搬出等作業期間

作業予定期間　　　：　　　　月　　　　日　～　　　　月　　　　日　（のうち　　　　　　日間）を予定

日々の作業時間帯：　　　　時　　　　分　～　　　　時　　　　分　まで

５．搬出等の方法

以下の項目で該当箇所にチェックを記載。

（運搬方法）

□ 軽トラックにより日々搬出する。（積込み方法：　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□ （　　　　　　ｔ）ダンプトラックにより日々搬出する。（積込み方法：　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□ その他の方法（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 　　　　　　　　）

（その他の作業）

□現地破砕機によりチップ化する。

□チェーンソーにより切り揃えする。

□その他の作業（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

※上記以外に作業に関する事項があれば記載する。

６．安全対策等実施の有無

□ 清掃

□ 交通誘導

□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

７．応募者の連絡先

連絡先（携帯可）：

緊急連絡先　　　：

ＦＡＸ　　　　　　　：

メールアドレス ：

なお、ＦＡＸ、メールアドレスはある場合のみ記載。

８．流木の応募資格について、該当箇所にすべてチェックを記載。

□公募期間中において、予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条又は71条の規定に該当するとして、指名停止等を受けている者ではない。

□作業期間中において、会社更生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立がなされている者ではない。

□直近１年間の税を滞納している者ではない。

□警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する業者又はこれに準ずるものとして国土交通省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者ではない。

□「流木の利活用に関する条件について」の内容を十分理解し、了承する者。

以上

（注意）　①記載もれ、不備な点などがないか再度確認願います。　②提出後、記載内容等確認する場合があります。

③希望している条件に添わない場合があります。